

令和6年4月8日  
総合政策局 社会資本整備政策課

民間提案型官民連携モデリング事業

**官民連携手法に関する民間提案のアピールタイムを開催します！**

～ 国土交通省と一体的に取り組を進める官民86件のシーズ・ニーズの公表 ～

- 国土交通省では、民間提案に基づく新たな官民連携手法を、民間事業者・国土交通省と一体となって構築するための「民間提案型官民連携モデリング事業」の一環として、本年2月1日から3月19日まで、PPP/PFIのモデル形成に向けたシーズ（民間事業者からの提案）・ニーズ（地方公共団体からの政策課題に関する提案）を募集しました。
- 4月22日、23日に、シーズ提案を行った各事業者等が自身の提案内容を説明する「アピールタイム」（オンライン開催）を実施します。地方公共団体職員の皆様は、ニーズ提案をした地方公共団体に限らずご参加できますので、是非政策課題を解決するアイデアを見つけに来てください！
- また、本日、ご提案いただいた提案内容を国土交通省のホームページに公表しました。

■提案募集の結果

シーズ・ニーズ提案募集の結果、民間事業者からのシーズ提案77件、地方公共団体からのニーズ提案9件が寄せられました。シーズ提案の中には、以下のような意欲的な提案が多く寄せられています。提案の詳細は別紙1と下記URLよりご確認ください。

URL : [https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/sosei\\_kanminrenkei\\_rd1\\_000099.html](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/sosei_kanminrenkei_rd1_000099.html)

<シーズ提案内容の例>

テーマ	シーズ提案の内容
インフラの維持管理・修繕等	・ 広域・複数分野の一体的なインフラマネジメント ・ 各分野（道路、橋梁、河川等）のメンテナンスの効率化 等
災害対策・復旧を見据えたインフラ整備・維持管理	・ 発災後の状況把握・点検の迅速化・効率化 ・ 平時（防災）や発災時に利用可能なデータの整備 等
無電柱化	・ 電線共同溝 PFI 事業と地域電線共同溝の包括的な管理
スモールコンセッション	・ 遊休公的不動産を活用した地域の生活・振興の拠点創出 ・ エリア再生に向けた事業スキーム構築 ・ 事業化に向けたデータ整備・活用 等
グリーンチャレンジ	・ グリーンインフラの創出 ・ 下水汚泥等の資源利用 等

■アピールタイム（オンライン開催）の参加申込み

開催日時：

令和6年4月22日（月） 10：00～12：00  
13：00～16：15

4月23日（火） 10：15～12：00

13：00～17：00（23日午後は、地方公共団体職員のみ参加可能）

アピールタイムでは、各民間事業者等からの提案内容に関する説明、質疑応答の場を設けます。

また、後日、ご希望がある地方公共団体職員と、民間事業者が気軽に会話ができる個別対話（オンライン）の機会を設ける予定です（日程未定。アピールタイム実施後の参加者アンケートでご希望を確認します）。

地方公共団体職員の皆様は、ニーズ提案をした地方公共団体に限らずご参加できますので、是非政策課題を解決するアイデアを見つけに来てください！

参加申込み（4月18日（木）17：00締切）については、別紙2と下記URLよりご確認ください。

URL：<https://forms.office.com/r/GtNnAhf0Zk>

※4月23日午後の部は、地方公共団体職員のみ参加可能です。

**【問い合わせ先】**

総合政策局 社会資本整備政策課 大西、渡邊、長坂

TEL：03-5253-8111（内線26-523、26-532）、03-5253-8981（直通）

E-mail：[hqt-kanmin\\_renkei@gxb.mlit.go.jp](mailto:hqt-kanmin_renkei@gxb.mlit.go.jp)

（メール送付の際は「Σ」を「@」に変えてください。）